

会 議 録

会議名 (審議会等名)		第7回さがみはら文化振興懇話会				
事務局 (担当課)		文化振興課 電話042-769-8202(直通)				
開催日時		平成27年8月19日(水) 14時00分～16時00分				
開催場所		市役所会議室棟1階 第2会議室				
出席者	委員	12人(別紙のとおり) 欠席者4人				
	その他					
	事務局	5人(市民局次長、文化振興課長、他3人)				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由						
会議次第		1 開会 2 自己紹介 3 座長・副座長の選出 4 議題 (1) さがみはら文化振興プランの取り組み状況について (2) 意見交換 5 その他 6 閉会				

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。(は委員の発言、 は事務局の発言)

1 開 会

2 自己紹介

3 座長・副座長の選出

座長に小山内委員、副座長に戸塚委員が選出された。

4 議 題

(1) さがみはら文化振興プラン取り組み状況について事務局より説明。

資料1の - 3 (1) 地域活動拠点施設の整備、広域的な交流が図れる文化施設などの整備検討が空欄となっており実施していないと思われるが、橋本駅周辺地区と相模原駅周辺地区を核とした広域交流拠点のまちづくりを進めており、まだ具体的に明記することはできないが、別の計画で検討を進めているので補足させていただく。

美術館を早く整備してほしいと話がでている。政令指定都市で美術館がないのはめずらしいのではないか。

平成26年2月に相模原市美術館基本構想の答申をいただいた。現在、市で平成28年度当初の策定に向け検討を進めている。今年度は、現状分析や先進事例、市民意向の把握を行うとともに、策定後の取組みや課題を整理するための調査を実施する。答申の中では、相模原駅周辺の相模総合補給廠返還地への整備とアートラボはしもとの機能拡充の2つの柱で進んでいる。

今回の資料により各方面で文化に係る事業を実施していると理解できた。

2年前に藤野地区を中心に撮影された「花荻先生と三太」をフィルムセンターや市の協力により原盤の複製とDVD化が実現し上映会を行った。7月に八王子市と連携し八王子市内でも上映をした。

資料3の5ページ(3) 「小学校等音楽室の提供」の課題の規定形式について検討するとはなにか。

要綱により実施している本事業について、条例や規則等で位置づけるなどの検討が必要ではないかとの意見があり検討するもので、利用者の皆様には直接関係があるものではない。

資料3の21ページ - 2 (3) 「さがみはら文化振興懇話会」の事業内容の検証とはなにか。

この場で進捗状況がどのようになっているかお話いただき分析する場とご理解いただきたい。

検証してどうするのか。

進捗が遅いようであれば何故遅いのか課題を解決していく。

みなさんの意見を参考に反映していくという理解でいいか。

そのとおりである。

音楽関係でいえば、発表する場はホールなどがあるが、普段練習する場がなく確保するのが大変である。より利用しやすい環境があればよい。

資料をまとめるのが大変なくらい多様な事業をしていることが分かった。

事業の実施における課題もよくまとめられていると思われる。学校としても事業の実施に際し、地域の方の高齢化、周知、施設の老朽化の課題がある。

周知に関する課題で、市民への効果的な周知方法（広報）の検討があるが資料1 - 2（3）のホームページによる情報発信の実施の内容はなにか。

資料3の18ページ（3）が各課より回答があったものを取りまとめたものである。各課機関においてもホームページやフェイスブックなどを活用し、情報を発信しているとともに、文化振興課においては市のホームページにおいて市民ギャラリーやアートラボはしもとなどさまざま文化情報を発信している。

インターネットを活用する若い保護者が多いので、ホームページやフェイスブックなどを活用することでPRに繋がっていくのではないか。

文化振興関係をまとめるとかなりの数となっている。職員も大変だと思うが、相模原市民の文化向上をよろしく願いたい。

（2）各団体から情報提供及び意見交換を行った。

今回説明いただいた事業も多く情報が整理できないので次回話をさせていただきたい。

はじめての参加で、この文化振興懇話会の意図するものがまだつかめていない。

今回は事務局からの説明や資料が多くなり意見交換の時間が少なくなり大変申し訳ない。

文化を担っていただいている皆様の意見を頂戴し、お互いの情報交換を頂く場として設けておりますので、ぜひ普段の活動の中でお困りのことなど情報交換を主にやっていただきたいと思っている。

団体を代表した意見や個人的な意見でも結構なのでいただければと思っている。

前任より年2回出席すればいいと聞き引き継いだら、今日聞いた話を戻って誰に伝えていいかわからない。

公民館活動が活発になると自分の地区の文化協会の会員が減少してくる。同様の活動であれば会費を払う文化協会ではなく無料の公民館へ行ってしまふ。会員減少に伴いあと1年で解散してもいいと思っている。大量の資料をいただいて困っている。

団体で集まる場もあると思うのでそちらで話をさせていただければと思っている。会長という立場のなかで困ったことや課題をお話しいただければと思っている。

年2回だと次の開催の時に忘れてしまうので、回数が増えれば忘れないうちに聞くことができる。年3～4回開催できればいいと思う。もっといろいろな団体の話を聞きたい。

資料の事前配布と議事録の早期作成を要望する。

対応させていただく。

議事はテーマを絞って進めたらどうか。

議事のテーマについては、座長と話をさせていただき進めさせていただく。

懇話会の日程の件だが、突然依頼文が届くのではなく、都合の良い日の確認や懇話会の場で次回の日程を決めるなど検討いただきたい。

委員の皆様が一人でも多く出席できる方法を考えさせていただく。

5 その他

(1) オリンピック文化プログラムに係る情報提供について

前回の懇話会で、市としての取り組みとしてさがプロ2020の説明があったが説明されたものとは違うのか。また、さがプロ2020はまだ続いているのか。

市として大会の機運を盛り上げると同時に市のまちづくりに寄与するため、さがプロ2020を立ち上げたものであり、文化庁のものとは異なる。スポーツ関係や文化関係の部会ごとに動いておりどのように盛り上げていくか検討しており説明する機会があれば説明させていただく。

6 閉会

さがみはら文化振興懇話会委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	秋元 昭代	相模湖地区文化協会		出席
2	小山内清弦	相模原市文化協会	座長	出席
3	河村 豊子	相模原芸術家協会		出席
4	黒田 千尋	相模原市民文化財団		出席
5	小林 明子	民間ギャラリー（ギャラリースペース游）		欠席
6	佐藤 勝男	津久井文化協会		出席
7	代田 昭	相模原市自治会連合会		欠席
8	進藤 喜養	城山文化協会		出席
9	高橋 正美	相模原市立小中学校長会		出席
10	玉田里佳子	女子美術大学		欠席
11	戸塚 厚生	相模原市文化財研究協議会	副座長	出席
12	友田 幸男	相模原市民音楽団体協会		出席
13	古田 政子	相模原市社会教育委員会議		欠席
14	宮田 明人	相模原市公民館連絡協議会		出席
15	森久保光一	藤野文化協会		出席
16	山本 英助	相模原音楽家連盟		出席